

グラフィック界の次世代を担う若手を発掘する

第19回 グラフィック「1_WALL」展

2018年8月28日[火]ー9月21日[金]

11:00ー19:00 入場無料 日曜・祝日休館

公開最終審査会

2018年8月30日[木] 18:00ー21:00

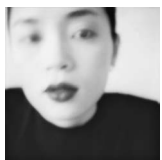
※予約制 7月30日[月]から受付開始。詳細はWEBでご確認ください。

(当日17:30ー18:00は審査のため、ギャラリーにお入りいただけません。)

ガーディアン・ガーデンでは、個展開催の権利をかけた公募展、第19回グラフィック「1_WALL」展を開催します。ポートフォリオ審査による一次審査と、一対一で審査員と対話をする二次審査を通過したファイナリスト6名が、一人一壁面を使って作品を発表するグループ展です。会期中の8月30日(木)には、一般見学者にも公開される最終審査会を開催します。ファイナリストによるプレゼンテーションの後、審査員による議論を経て、グランプリが決定します。グランプリ受賞者には、1年後の個展開催の権利と、個展制作費20万円が贈られます。今回の「1_WALL」は、建物や茂みといった風景と手描きの登場人物を組み合わせたイメージからリトグラフを制作する芦川瑞季、グラフィックをTシャツに印刷し裁断・縫い付けた有本誠司、羊毛やオーガニックを使い図形的な模様のテキスタイルのような作品をつくる佐々木彩音、「私とは何か」を問い続け日々の体験を絵画作品に再構成する垂谷知明、シンプルな線と図形を組み合わせるグラフィックを制作する西川(c)友美、3DCGソフトを使って都市の中の工業製品に焦点をあてた作品を制作する藤倉麻子の6名によるグループ展です。



[グラフィック部門 審査員]



川上恵莉子 Eriko Kawakami | アートディレクター

1982年東京生まれ。2006年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。2008年株式会社ドラフト入社。主な仕事に、丸松製茶場「san grams」のブランディング、がまぐち専門店「ぼちり」のグラフィックや、自社プロダクトメーカー「D-BROS」など。JAGDA賞、ADC賞、JAGDA新人賞受賞。



菊地敦己 Atsuki Kikuchi | グラフィックデザイナー

1974年東京生まれ。武蔵野美術大学彫刻科中退。2000年ブルーマーク設立、2011年より個人事務所。ブランド計画、ロゴデザイン、サイン計画、エディトリアルデザインなどを手掛ける。とくに美術、ファッション、建築に関わる仕事が多い。また、「BOOK PEAK」を主宰し、アートブックの企画・出版を行う。



大日本タイポ組合 Dainippon Type Organization

ヒゲ有りで苗字無しの秀親とヒゲ無しで苗字有りの塚田哲也により1993年に結成。文字通りモジモジしながら文字で遊んで24年。文字と歩んで三千里。文字を解体し、組合せ、再構築することによって、新しい文字の概念を探る実験的タイポグラフィ集団。



都築潤 Jun Tsuzuki | イラストレーター

1962年東京生まれ。武蔵野美術大学卒業。1980年代から2000年代までにグラフィック系コンペや広告賞で多数受賞。2010年「ニューエイドス」、2013年「都築潤×中ザウヒデキ」を展示開催。2015年「ニューエイドス以降/検証1980-2000」開講。『日本イラストレーション史』監修執筆。NHK高校講座「美術1」監修出演。



保坂健二郎 Kenjiro Hosaka | 東京国立近代美術館主任研究員

1976年生まれ。企画した主な展覧会に、「フランシス・ベーコン展」(2013)、「声ノマ 全身詩人、吉増剛造展」(2016)、「日本の家 1945年以降の建築と暮らし」(2017)など。『すばる』『疾駆』等に連載を持つ他、JAGDA年鑑(2014年)や『gggBooks 95 服部一成』に論考を寄稿。

[「1_WALL」審査の流れ]



01. [一次審査] ポートフォリオ審査

ポートフォリオによる審査で30名を選出。

02. [二次審査] ポートフォリオレビュー

ポートフォリオを介して審査員と一対一で対話。6名を選出。

03. [「1_WALL」展]

二次審査を通過した6名によるグループ展。

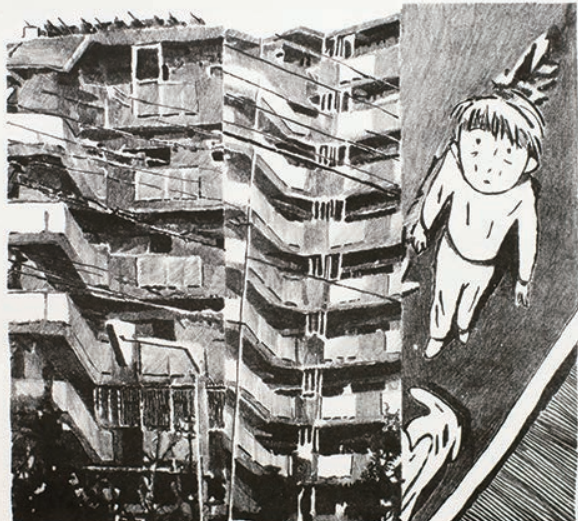
04. [公開最終審査]

「1_WALL」展会期中に、グランプリを決定する最終審査会を公開で開催。

05. [グランプリ個展]

1年の制作期間を経て、ガーディアン・ガーデンで個展を開催。

01



02



[出品作家] 五十音順・敬称略

01

芦川瑞季 Mizuki Ashikawa

1994年生まれ。武蔵野美術大学大学院美術専攻版画コース。

「気が遠くなる日」
散らかった断片的なものをデジタルや身体を介して編集していくと、貼りつけたイメージが現実を超えてしまうことがある。

02

有本誠司 Seiji Arimoto

1986年生まれ。桑沢デザイン研究所卒業、Semitransparent design 所属。

「Tシャツの形」
Tシャツに印刷したグラフィックをTシャツの布地を切ったり縫ったりして変化させるとTシャツの形が変化します。

03

佐々木彩音 Ayane Sasaki

1992年生まれ。武蔵野美術大学造形学部工芸工業デザイン学科卒業。

「やわらかい記号」
思い出す・想像するときの、ぼんやりとした空気、気配や温度、少しだけ違うところ、など。

04

垂谷知明 Tomoaki Tarutani

1984年生まれ。大阪芸術大学工芸学科テキスタイル染織コース卒業。

「咲いてよし」
私とはなにか？ 数多くの私からなる渾沌としての「私」—あまたの他者と結んでは離れ、とどまることを知らない。私にとり、描くとは「私ならざるものへと変容する冒険！」

05

西川(c)友美 Tomomi(c)Nishikawa

1987年生まれ。10inc. 所属。

「誇大妄想。」
おしゃれ感/高級感/デザインっぽい/王道の可愛さ/等、嫌だなど思うことを避けて作品を作っている。実際に作ったものを見返すと、脳裏に残っている残像ばかりだった。

06

藤倉麻子 Asako Fujikura

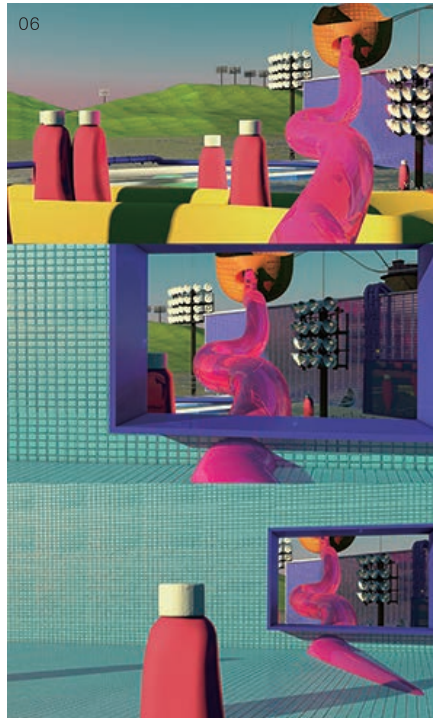
1992年生まれ。東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修了。

「はげ山の原始」
「高速道路」と「トイレ」を軸に排水設備を展開します。近代都市の機能に、原始的な感覚とむすびつく呪術性を見出します。

03



05



Guardian Garden RECRUIT

株式会社リクルートホールディングス
リクルートクリエイティブセンター
ガーディアン・ガーデン
お問い合わせ先 |
桑間千里 o_kuwama@r.recruit.co.jp
〒104-8227 東京都中央区銀座7-3-5
ビューリック銀座7丁目ビルB1F
TEL | 03-6835-3764
FAX | 03-3575-7077
WEB | <http://rcc.recruit.co.jp/gg/>
Twitter | @guardiangarden
Facebook | [facebook.com/guardiangarden.tokyo](https://www.facebook.com/guardiangarden.tokyo)